

かがやき 新聞 九月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suqdc132@city.kyoto.lg.jp

ふせと帰郷フェアへ参加しました

こちらに引越してきて早くも三か月が経ちました。現在おもに取り組んでいる事は、京北地域にある空き家の活用と移住希望をされる方々へのご紹介や現地案内です。1月末から始まり、初日から移住したいというお問い合わせがあり、最近ではお電話でのお問い合わせや直接窓口へ来られる方も増えてきました。また、嬉しいことに相談にのった方のうち1組がお引越してきて下さいました。写真は大阪で開催されたふるさと帰郷フェアの様子ですが、もちろん京北という地名は他の京都エリアと比べ知られてません。しかし、京都市郊外という立地と、かつ自然環境の良い場所を検討をされている方々から非常に良い印象を持っていただいていたいました。残念な事に、今の現状はみなさんの移住をしたという希望に応えるだけの住居がないということ。京北の長所でもある美しい景観を保つ為にも、空き家を活用する取り組みは京北にとって地域力を高める重要な資源であり、地域の方々の力なしには解決できない課題です。人口減少が危ぶまれる中山間地域は数あれど、これだけ人を惹きつける地域はなかなかないと思います。京北は勝負が出来る地域ですから、ぜひこの長所を活かし、次の世代にも豊かで美しい京北の町並みを引き継いでいってほしいと思います。そのためにも、まずは自分がいま携わっている空き家活用と移住相談の取組を一つずつ良い結果にしたいと思っています。



地域交流の出来る倉庫

夏の暑さもすっかり終わりを迎えて、セミが鳴いていたのも気が付けばコオロギに変わりました。先月、宇津にある旧JA横の倉庫を改修した地域コミュニティ施設である「宇津銀座プロジェクト」で開催されたFleeX Lifeという方のライブへ参加してきました。素晴らしい歌声とギターは、夏の涼しい夜にぴったりでした。ライブに合わせて内装はシカの頭骨やツノを使った装飾がされていて、照明で照らされ音楽の雰囲気と非常に合っていました。古い建物であっても見せ方を変えればまた違った良さがあり、まだまだ活躍の幅がありそうです。今後もこの宇津銀座プロジェクトではさまざまな活動が行われるそうです。次回開催される時には最初から参加させていただいて、微力ながらもみなさんのイベント運営のお手伝いをさせてもらえればと思います。イベントの裏側を見ることで、今後の活動の参考にしたいと思います。

